

環境経営レポート

株式会社ルック

2021 年度

(対象期間: 2020 年 12月1日～2021 年 11月30日)



作成日： 2021年12月15日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	6
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	10
緊急事態対応訓練	11
代表者による全体の評価と見直し・指示	12
これまでの環境活動の紹介	12

異工場薬品タンク



ごあいさつ

私たち株式会社ルックは、表面処理薬品並びに表面処理設備の販売を通して、地球環境への負荷を低減させるため、環境経営システムを構築し、全従業員が一丸となり、環境保全活動に取り組、地球環境への負荷の低減に努め、社会に貢献できるように努めます。

環境経営方針

環境経営理念

当社は表面処理薬品、表面処理設備の販売を通じ、お客様が使用して満足される品質を提供し広く社会に貢献するとともに、あらゆる事業活動に対し、自ら積極的に地球環境保全に配慮し、すべての事柄に貢献します。

環境保全への行動指針

1. 環境への負荷を配慮し、環境改善を継続的に行います。
2. 環境に関する法令・規則及び地域への協定などを遵守します。
3. 環境負荷の低減を図るために、次の課題を重点項目として取り組みます。
 - ①エネルギー・資源の無駄を減らし、二酸化炭素排出量を削減します。
 - ②廃棄物の発生抑制・再利用・再資源化を推進し、廃棄物量を提言します。
 - ③水資源の保護
 - ④社内での使用する部品の購入はグリーン購入を推進します。
 - ⑤化学物質の製造・販売において漏液・飛沫等、環境に悪影響を及ぼす事項については十分に配慮する。
4. 環境リスク課題と同時にチャンスととらえ営業活動において環境関連商品の扱いを推進します。
5. 社員への環境経営方針の周知徹底を図り全社員で活動します。
6. 環境経営レポートの公表により、地域社会へのつながりを重視した環境経営を心がけます。



制定日：2021年12月15日

代表取締役社長 羽田野哲男

組織の概要

更新日：2021年12月15日

(1) 名称及び代表者名

株式会社ルック
代表取締役社長 羽田野哲男

(2) 所在地

本社 大阪市城東区東中浜9丁目7番31号
巽工場 大阪市生野区巽南5丁目14番39号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役 羽田野哲男 TEL：06-7161-2949
担当者 営業技術部 久一 浩 TEL：06-6793-7351

(4) 事業内容

表面処理薬品の製造及び販売・表面処理設備及び付帯設備の設計及び製造
工場の作業環境測定・工場排水の水質調査

(5) 事業の規模

	2020年12月～2021年11月	
	本社	巽工場
売上高	402,312 千円	合計
従業員	1名	8名
延べ床面積	136.63 ㎡	612.5 ㎡

(6) 事業年度 12月1日～11月30日

□ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社ルック
対象事業所：本社
巽工場

活動：表面処理薬剤、表面処理設備、排水処理設備、設計、工場の作業環境測定、
工場排水の水質調査

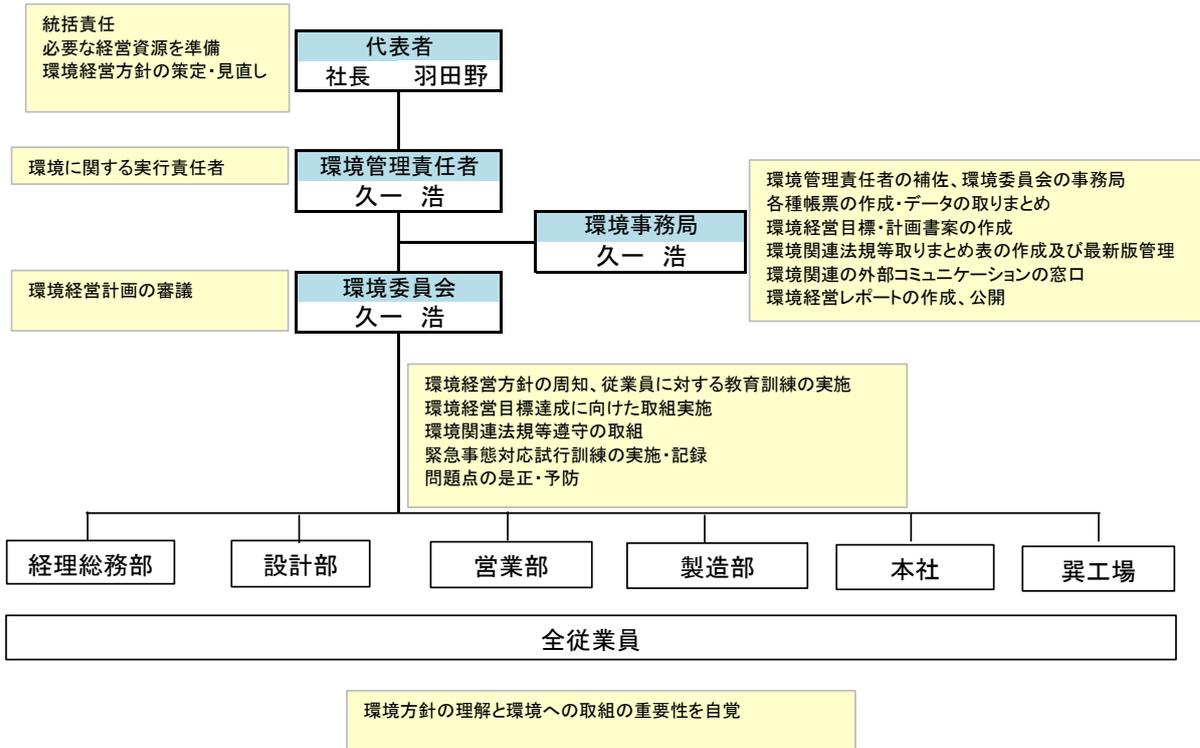
□ 事業や製品(商品)の紹介

- ・表面処理薬品の製造及び販売
- ・表面処理設備の設計、製造及び販売
- ・廃水処理設備の設計、製造及び販売
- ・各種設備設計、製造及び販売
- ・機械、設備、薬品他メンテナンス業務
- ・工場の作業環境測定
- ・工場排水の水質検査業務



環境経営組織及び役割・責任・権限

更新日：2021年12月15日



主な環境負荷の実績

項目	単位	2019年	2020年	2021年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	10,293	13,239	24,238
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	700	1,020	960
産業廃棄物排出量	トン	0	0	0
水使用量	m ³	82	55	726
※電力の二酸化炭素排出係数（調整後）		0.334	0.334	0.334

kg-CO₂/kWh

※電力係数は2021年の関西電力、調整後排出係数を使用

環境経営目標及びその実績

□環境経営目標及びその実績

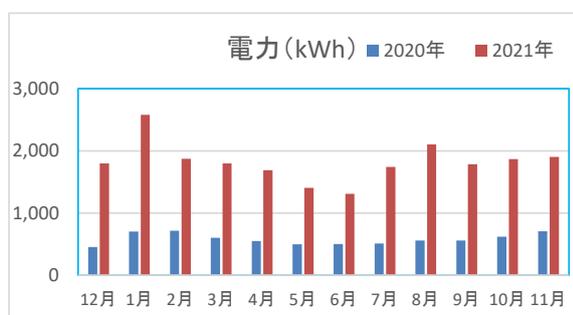
項目	年度	基準値 (基準年)	2021年		評価	2022年	2023年
			上段: 通期	下段: 12月末まで		(目標)	(目標)
			(実績)	(目標)		(目標)	
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	2,309	6,927	7,339	×	7,706	7,706
	原単位	2020年	300%	318%		105%	105%
	kWh/千円	0.032	0.095	0.100	×	0.105	0.105
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	10,930	21,860	16,899	○	17,744	17,744
	基準年度比	2020年	200%	155%		105%	105%
	kg-CO2	13,239	28,787	24,238	○	25,450	25,450
一般廃棄物の削減	kg	1,020	969	960	○	912	912
	基準年度比	2020年	95%	94%		95%	95%
	水道水の削減	m ³	55	550	726	×	690
環境に配慮した製品・サービスへの取り組み	グリーン購入		行動目標(次項による)				
			行動目標(次項による)				

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	昨季7月1日より巽工場が稼働開始したことによる、人員の増加により消費電力などが増加しております。来季に向けては今季実施出来ていない消費電力の削減(無駄をなくす)を実施する。また、本社並びに巽工場の再エネ100%の電力会社に切替を検討、実施する。
原単位目標	×	
・事務室の照明は昼休み、残業時等不必要な時は消灯	○	
・使用頻度が低い場所の照明は、使用時のみ点灯する	○	
・PC、コピー機等のOA機器は、省電力設定にしている	○	
・夜間、休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る	○	
・使用していない部屋の空調は停止している	○	



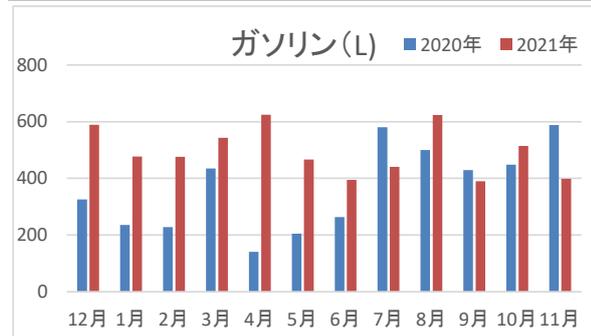
取組紹介欄



インバーター付き
制御盤
(スクラパー)

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	452	700	713	600	551	496	500	512	559	559	617	708
2021年	1,797	2,579	1,870	1,797	1,687	1,403	1,308	1,742	2,103	1,786	1,866	1,904

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	昨季7月1日より巽工場が稼働開始したことによる、人員及びの業務の移管が発生しました。活動拠点では運營業務の拡販により保有車両及び運送業務も増加した。来季については各車の燃費等徹底管理をして低燃費車への切替等を検討したいと思います。
・タイヤの空気圧を定期的に確認し、適正	○	
・エコドライブ10の運転配慮を励行する	○	
・燃費を意識して運転する	○	



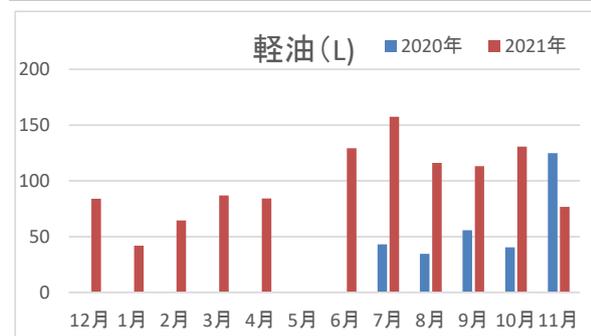
取組紹介欄



ライトエース
(営業車)



	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	326	236	228	435	141	205	263	581	500	429	449	588
2021年	589	477	476	543	625	466	395	441	624	390	515	399



取組紹介欄

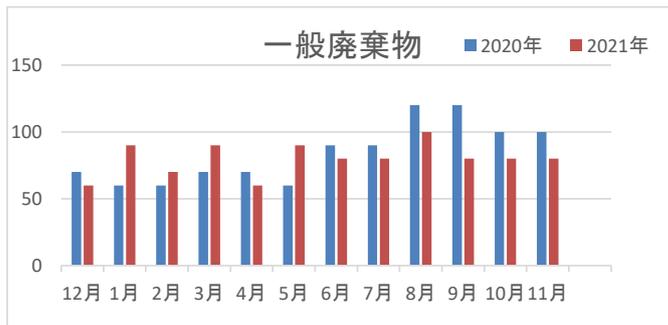


3tトラック
(ローリー車)



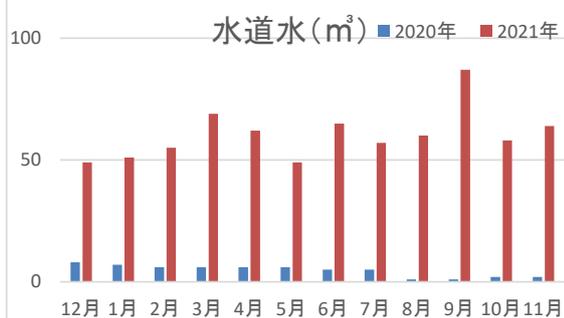
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	0	0	0	0	0	0	0	43	35	56	40	125
2021年	84	42	65	87	84	0	129	158	116	113	131	77

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	昨季7月1日より巽工場が稼働開始したことによる運營業務の拡大に伴い、業務内容も大幅に増加したため、目標の達成が出来ませんでした。来季に向けましては今季の数値を分析し、且つ取り組みの実施を行い今季の数値以下にする事を目標とします。
・分別の徹底	○	
・発生したごみは可能な限り、圧縮等を行	○	
・コピー機、プリンターのトナーカート	○	



	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	70	60	60	70	70	60	90	90	120	120	100	100
2021年	60	90	70	90	60	90	80	80	100	80	80	80

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	昨季7月1日より巽工場が稼働開始したことによる運營業務の拡大に伴い、業務内容も大幅に増加したため、目標の達成が出来ませんでした。来季に向けましては今季の数値を分析し、且つ取り組みの実施を行い今季の数値以下にする事を目標とします。
・手洗い時、洗い物においては、日常的に	○	
・水道配管からの漏水を定期的に点検する	○	
・洗車の節水をする	○	
・ポリ容器の洗浄について節水する。	○	



取組紹介欄



廃水用制御盤 (PH管理機能付)



	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	8	7	6	6	6	6	5	5	1	1	2	2
2021年	49	51	55	69	62	49	65	57	60	87	58	64

環境に配慮した製品・サービスへの取り組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
コロナ対策消毒薬の製造・販売	○	コロナ化の影響により展示会等の出店は実施していないが、営業拡販等による結果が徐々に見受けられます。
有害化学物質含有量削減製品の開発拡販の	○	
有害化学物質不含有製品の開発拡販の進捗	○	

取組紹介欄



ハンクコム電解研磨液

グリーン購入	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・環境ラベル認定等製品を優先的に購入す	○	目標を達成しました。今後もeco商品へのシフトを加速します。コピー用紙についてもペルプ紙や再利用紙などの商品を積極的に購入していきます。
・購入品のグリーン製品の品種を増加させ	○	
・eco対象商品購入先を増やす	○	
・グリーン購入品の購入数量	○	

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

環境関連法規制等名称	該当する設備・項目
下水道法	除害施設の設置
水質汚濁防止法	洗浄設備の設置 / 防液堤の設置
フロン排出抑制法	業務用空調機の設置 → 廃棄時の処理業者の選定（ヤマダ電機）
労働安全衛生法	SDS義務のリスク評価（SDSの受け取り・表示・作業順守） 特定化学物質障害予防規則 → 作業主任者講習受講予定（2021年12月21日22日）
毒物及び劇物取締法	盗難 / 漏洩防止
	毒物 / 劇物の保管及び表示
	事故時の対処法のトレーサビリティの確立
自動車Nox・PM法	地域による排気ガス規制に適合した車両の運用
消防法（危険物）	危険物の保管
	消防設備の点検
家電リサイクル法	空調機器・冷蔵庫、処分時の処理業者の選定（ヤマダ電機）
小型家電リサイクル法	処分時の処理業者の選定（ヤマダ電機）
自動車リサイクル法	処分時の処理業者の選定（トヨタ自動車）
顧客要求事項	納期管理、環境管理、品質管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

外部からの環境上の苦情・要望等

今期も苦情はありません。

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2021年8月20日 9:00~9:30	■実施場所 巽工場 1F
■参加者： 羽田野、久一、正圓、馬場、熊本、平原、田中、松永	
	
■実施内容： <input checked="" type="checkbox"/> 通報訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練 工場西側にて火災が発生したケースを想定。消防署への連絡、避難経路の確認、消火設備の使用方法の確認を行った。また毒物・劇物に引火した事を想定、気化による危険を近隣住民への情報通達も行う事を確認した。	
■評価： 手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 火元に近い車両の移動、火元付近の工場、倉庫内に保管している工具道具などをスムーズに移動させるよう不要なものの撤去、整理整頓を心がける。	
■実施状況の様子	

緊急事態の想定： 地震の発生	
■実施日： 2021年8月4日 8:00~8:30	■実施場所 巽工場 1F
■参加者： 羽田野、久一、正圓、馬場、熊本、平原、田中、松永	
	
■実施内容 <input type="checkbox"/> 通報訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練 大阪府下にて断層地震を想定し避難を実施。避難場所として大阪市立巽中学校である事を再確認。状況により避難が困難である事も想定し第二の避難地として近隣のマックスバリューを第二の避難場所として決定した。	
■評価： 手順書の変更の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 候補地で挙がったのは大阪市立巽中学校であるが、避難が出来ない場合は第二の候補地を決めました。今後は第三、第四の候補地を確立し伝達したいと思います。	
■実施状況の様子	

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 水害の発生		
■実施日： 2021年8月4日 14:00～14:30	■実施場所 巽工場 1F	
■参加者： 羽田野、久一、正圓、馬場、熊本、平原、田中、松永		
■実施内容： <input type="checkbox"/> 通報訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練 大和川・平野川が氾濫し付近に浸水した事を想定。ハザードマップの確認を行い、後の浸水区域及び避難区域の確認。		
■評価：		手順書の変更の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
現場にてハザードマップを掲示する事にした。ハザードマップの更新状況については毎年4月に生野区役所に確認する事にした。		
■実施状況の様子		

緊急事態の想定： 交通事故(単独事故、自走不能)の発生		
■実施日： 2021年8月4日 13:00～13:30	■実施場所 巽工場 1F	
■参加者： 羽田野、久一、正圓、馬場、熊本、平原、田中、松永		
■実施内容 <input type="checkbox"/> 通報訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 対応確認 配達中の運搬車両が物損事故を起こし自走不能になった場合を想定。警察への連絡、相手先との連絡交換、引き取り車両の手配、牽引車量の手配等の確認を行った。		
■評価：		手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
車両物損の事については認識出来たが、人的被害・貨物の損傷等が起こった時の訓練も必要となったので、次回実施する事とした。		
■実施状況の様子		

代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 全体評価

今期はガソリン、ディーゼルの削減、電気の効率化、紙の使用量の削減、廃棄物の削減に取り組んできました。しかし、事業拡大に伴い受注量の急激な増加により、全ての項目をクリアできなかった。今後の受注見込みに合わせ計画を見直し課題をクリアし、環境対応への管理を強固なものにしていきたい。

2. 評価と見直し

- ①環境経営目標について、新たな目標が社内に浸透するよう徹底する。
- ②SDGsについては知識を高めるため、勉強会等で知識を深めつつ、営業、製造業務に反映させること。
- ③引続き環境に配慮した商品の開発、販売に努めます。

	対象	変更の有無	見直しの内容・指示
見直し・指示	環境経営方針	<input type="checkbox"/> 有/ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	環境目標・環境活動計画	<input checked="" type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	事業拡大により基準年からの大幅な数値の変更あり、次年度より基準となる
			数値を変更する事とした。対象は電力・自動車の化石燃料により発生するCO2及び一般廃棄物、水道使用量とする。(2022年度より実施する)
	環境経営システム	<input checked="" type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	環境管理責任者・事務局・委員会について担当者を変更しました。

これまでの環境活動の紹介

タンク及びスクラバーの入れ替え



硫酸槽



磷酸槽



塩酸槽



硝酸槽



スクラバー

□編集後記

途中より引き継いだため、手探りの状況でしたが、何とか無事仕上げることができました。今後はSDGsの取組み方などの勉強会など積極的に参加したいと思います。